

Bāgh-e Estālef

[1935/12/2-1936/11/10]

[1937/4/3-1937/9/1]

1935

12月2日

通訳 Mr. Noorul Hag 氏及助手アブドル・ハリクト共ニ行キ庭ヲ見ル。

1936

4月1日 (hamal 月 12日) 水曜日

農務局長メラリー、セイドグル及バーブルノ園丁長ト共ニ行ク。朝8時出門11時着。午後1時45分出発3時45分帰着ス。

葡萄ハ既ニ樹液ノ活動ヲ開始シ剪定ノ時期ニアラズ。少ナクトモ十日前ニ行フノ必要アリ。

園丁ハ樹液ノ流出スルニモ不拘ラズドンドン剪定ヲ行フ。之レヲ注意シテ停止セシメタルモ云フコトヲ聞カズ。

肥料ヲ施スコト。(二本ニージョリーヲ用フ)

古イ皮ヲ剥グコトヲ注意ス。

目下、杏又アルモンドノ花盛リナリ。

カブールヨリモ、十日位早キガ如シ。故ニ剪定ハ hūt 月ノ中ニ行フノ必要アルベシ。

「カブール」ヨリ「イスタリフ」ヘノ途中ノ町。

Kābul→Deh-e Gīpak/Geipak→Qal'e-ye Morādbeig→Sarā-ye Khwāje→Estālef

4月13日 (hamal 月 24日) 月曜日

マホマッド、ユーソフ、アブドゥ・ラシッドヲツレテ午前8時カブール出發シテ行ク。

園丁長ハ相変ラズ不在。1日ニ行ッタトキ命ジタコトヲ何モシテ居ラヌ。即チ

1. 時期ガ晚イカラ剪定スルナト云ッタノニ全部剪定シテシマッタ。既ニ剪定後十日ヲ経テ居ルノニ未ダ樹液ガ落ちテ居ル。木ガ大イニ傷ムト思ハレル。
2. 肥料ヲ施セト云ッタノニ今根ヲ掘ルト樹ガ傷ムト云ッテ施肥シナイ。
3. 古イ皮ヲ剥ギ取レト云ッタノニ皮ヲ剥ギトルト冬割レルト称シテ剥ギ取ラヌ。

全ク言フコトヲ聞カナイ。
今芽ガ大方^{ホコロ}綻ビカケテ居ル。
梅ハ花ガ終リ梨ガ盛リデアル。
葡萄ノ苗穂ヲバーブルノ為ニ接ケカヘル。

4月28日 (saur 月 8日) 水曜日

メラリー、セイドグル、アユーブノ三君ヲツレテ行ク。
場所ヲ選ビテ試験的ニ施肥中耕ヲ試ミルコトトス。施肥スルト木ガ枯レ
ルト称ス。故ニ最初ニ三年ニ施肥スルノミデ其ノ後全ク施肥セズ。

試験区

1. 区別

- | | | | | |
|----|----|--------|-----------|-----------|
| 1. | 施肥 | 両側 | 肥料ハ根ノ上トス。 | 剥皮ス。 |
| 2. | 〃 | 〃 | 肥料ハ根ノ下トス。 | 〃 |
| 3. | 施肥 | 環状ニ施ス。 | | 剥皮セ
ズ。 |
| 4. | 〃 | 片側 | | 〃 |

メラリー、セードグルノ両君ヲ残シテ仕事ヲ行ハシム。

5月4日 (saur 月 14日) 月曜日

午前6時半出発ニテ行ク。
4斗式ボルドウ液ヲニ斗位懸ケル。
實際ノ所ハ水量不明ナル為メ判¹然セズ。
等量四斗式ト思フ。之レニネオトン少²量ヲ加フ。
メラリー、セードグル両君ヲ連レテ帰ル。一週間ニテ施肥ヲ終ル。

6月16日 (jauzā 月 26日) 火曜日

4斗式少石灰³ボルドウ液ヲ撒布ス。
施肥スレバ枯レルト称シテ居ッタガ今ノ処ハ其ノ傾向ナシ。
56^本ニ対シ約8^{gallon}ノ薬ヲ撒布ス。
此ノ日ノ時程次ノ如シ。

¹ 原文では、「半」となっている。
² 原文では、「小」となっている。
³ 意味不祥。生石灰か消石灰のことかと思われる。

	朝	5 : 00	起床		
		6 : 30	出発		
1 時間 30 分 賃金一人 200 ^{af} 平均速 15 ^哩 最高 30 ^哩 (Qal'e-ye Morādbeig - Deh-e Gīpak 下り坂)	}	7 : 10	lorry 出発		
		7 : 17	Deh-e Afghānān ノ角デ停車 1 分		
		7 : 22	ガソリンスタンド 5 分		
		7 : 42	Deh-e Gīpak/Geipak 7 分		
		8 : 10	Qal'e-ye Morādbeig 10 分		
		8 : 25	} 旅客ノ為停車		
		8 : 30			
		8 : 36			
				8 : 37	
				8 : 40	Sarā-ye Khāje 着。
		8 : 40 - 9 : 10			
		車待 30 分			
馬車、徒歩 1 時間 50 分 馬車ノミ 2 時間 30 分 賃金一台往復 20 ^{af} 車	}	9 : 10*	Sarā-ye Khwāje 発 ガジイ ⁴		
		9 : 30	馬ニ水ヲ与ヘル		
		9 : 55	本道トイスタリフ行ノ道ノ分レ目		
		10 : 20	イスタリッフノ入口坂ニカカル前 5 分間		
		10 : 40	道ト川ノ合流スル処急坂ニテ馬車登ラズ下		
			徒歩ニテ行ク 庭道		
		11 : 00**			
		(馬車ハ晩レテ 11 : 40 分着)			
	昼食	1 時半	仕事開始		
		5 時	終了		
	往キ 計	3 時間 50 分	途ノミ。		

ガジイ 1 時間 30 分	}	6 : 00	出発
		6 : 50	道ノ分レ目
		7 : 30	Sarā-ye Khwāje 着

車待 1 時間 10 分	}	7 : 30
		8 : 40

⁴ 馬車のこと。

6時間10分
lorry代10^{af}

8:40	出発
9:20	Qal'e-ye Morādbeig ニテ車ノ油 ナクナリ停車。
9:20	油の補給ヲ受ケントセシモ油ナク
10:00	カブールニ行カズ
10:00	徒歩カブールニ向フ
17日 1:10	警察ニ着ク (Deh-e Afghānān)
1:50	自宅

帰り計 7時間50分

9月24日 (meizān月 1日) panj-shanbe

午前8時出発

農務局長 (Mohammad Zaman 氏) メラリ、アユーブ両助手同道。

10時到着。

午前、蔓ノ生長度ヲ測ル。

午後、樹勢調査ヲナス。

肥料ヲ施セルモノ、ボルドウ液ノ充分ニ撒布セラレタルモノハ長ク緑色
ヲ保ツ。他ノ木ハ葉黄変甚シ。

輪紋状ノ病斑ヲ有シ淡黄色ニ枯レタル葉多シ。

11月10日 ('aqrab月 18日) se-shanbe

午前10時出発、サマッド、ナビー同伴。

試験区ノ調査ヲナシ在来法ニヨリ挿木ヲ持ち帰ル。

在来法ニ依リ挿木。

芽ガ6^{inch}以内ノ伸長ニ過ギヌ (15糎)

挿木ノ長サ70糎位ニ切ル。5節以上ノ節アリ。

古枝、新枝ノ区別ナシニ使用ス。

根少シ。

10月下旬—11月上旬ニ落葉ス。

Kabul ヨリ暖イ。

施肥、剪定、薬剤撒布ニヨリ木傷マズ。

1937

4月3日

仕事が急シクテ行クコトガ出来ナイノデ、**サイドグル**ニ次ノ事ヲ云ヒツケテ**单身イスタリフ**ニ送ル。

1. 剪定及施肥（根ノ廻リニ施スコト）剥皮。
2. 葡萄挿木ヲ行フコト。
3. 各種ノ葡萄ヲ 100^本宛挿木用トシテ、**バーブル**ニ持参スルコト。
4. 苗木種子ヲ播クコト。

9月1日（**sunbula**月9日）

相沢⁵出光両氏ヲ案内シテ園ヲ見ル。

園丁長居ラズ。

各種葡萄ヲ調べテ見ル。

此ノ地ニ於ケル政府ノ葡萄園ニハ 5000^本ノ葡萄アリ。本年 720^{af}ニ売却セリ。（1^{セール}⁶1^{af}ニテ売却出来ル）

⁵ 相澤 洲ニ氏。

⁶ 重量の単位。1 セール(sēr)・カーブル=7 キログラム。（尾崎農業）